

令和4年度 主な事業

1 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、深刻な影響を受けている市民生活や地域経済への支援等に要する経費を計上し、市民が安全・安心な生活を取り戻せるよう、継続して感染症対策を進め、地域経済の回復に向けた支援に取り組みます。

キャッシュレス還元事業 新規 3億円 商工団体等で構成する実行委員会が実施する「キャッシュレス還元事業」を支援し、新型コロナウイルス感染拡大の影響で落ち込んだ消費の回復と、キャッシュレス決済の普及促進を図ります。	事業継続特別支援事業 R3 繰越 9750万円 まん延防止等重点措置に伴う飲食店の休業・時間短縮営業や外出自粛等の影響により、売上が減少した中小企業者に対して支援金を給付します。	小学校特別教室空調整備事業 R3 繰越 3億3230万円 換気を行いながら、適切な学習環境を確保するため、使用頻度が高い特別教室等に空調設備を整備します。
---	--	--

2 スマートシティ推進(先端技術の活用)

少子高齢化、人口減少などから生まれる様々な課題の解決に、市民・大学・団体・企業と一体となって、「市民サービス」「まちづくり」「行政運営」の分野で先端技術を活用し、スマート化を進めます。


スマートシティエコシステムの推進 2450万円 先端技術実証実験の支援、人口移動・滞在動向調査のほか、新たにビジネスマッチングイベントやデジタル人材育成等を進め、まちのスマート化の好循環(スマートシティエコシステム)に繋がります。	ICT利活用の推進 5531万円 全国統一の行政手続オンライン化に対応するためのシステム改修のほか、市民課窓口で証明書などのセルフ交付を開始し、市民サービスの向上を図ります。	保護者とのコミュニケーションプラットフォームの運用 新規 1164万円 公立の保育施設・幼稚園・小中学校に同一の連絡システムを導入し、保護者の利便性を向上させるとともに、安全確保及び職員の業務効率化を図ります。
---	---	--

3 ゼロカーボンシティ推進関連事業

近年では、全国各地で集中豪雨等の災害が頻発・激甚化しており、人類の生存基盤を揺るがす「気候危機」と言うべき深刻な事態となっています。本市は令和2年に、2050年までにCO₂(二酸化炭素)の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言しており、市民や事業者などとともに「チーム尾道」で実現に向けて取り組みます。

地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定事業 新規 501万円 市内のCO ₂ 排出量の実質ゼロを目指して、市・事業者・市民のそれぞれの役割に応じた温室効果ガス排出抑制計画を策定します。	ブルーカーボン・オフセット推進事業 新規 117万円 市沿岸域に造成された干潟や藻場のCO ₂ 吸収量をクレジット化し、企業や団体などからの販売収入を活用して、干潟や藻場の保全活動によるCO ₂ 吸収源の拡大や環境学習を推進することで脱炭素化の意識の醸成を図ります。	グリーンスローモビリティ導入支援事業 新規 300万円 グリーンスローモビリティを導入する交通事業者を支援し、脱炭素化及び次世代モビリティを導入したまちづくりを推進します。
---	--	---

4 目標とする都市像の実現に向けて取り組みます 元気あふれ 人がつながり 安心して暮らせる ~誇れるまち『尾道』~

産業 活力ある産業が育つまち	小規模農業基盤整備事業 7000万円 農業用水利として重要な役割を果たしているため池について、整備工事などの補強対策を行うことで、持続的・安定的な農業経営基盤の強化を図ります。	おのみち「農」の担い手総合支援事業 800万円 農作業の効率化や経営の高度化など認定農業者等の意欲ある取組に対し補助をし、持続的・安定的な農業経営の実現と維持・拡大を図ります。	干潟環境保全事業・アサリ生産スマート化事業 新規 1050万円 東尾道地先のアサリ育成用人工干潟を増設すると共に、アサリ人工増殖の高効率化技術を確立するための実証実験を行い、アサリ生産量増大を図ります。
交流と賑わい 活発な交流と賑わいのあるまち	尾道駅前地区環境整備事業 5196万円 サイクリストや観光客の利便性を向上させる交流施設を整備するとともに、夜間景観の魅力向上のための環境整備を行います。	瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会負担金 4281万円 しまなみ海道本線を一部通行止めにした国際サイクリング大会を開催し、国内外へのしまなみ海道の魅力発信と交流人口の拡大を図ります。	まちなか文化交流施設整備事業 2億5642万円 歴史的建造物の保存活用と景観保全等の観点から、貴重な近代建築である旧三井住友銀行尾道支店を保存・改修し、活用します。
心豊か 心豊かな人材を育むまち	学校給食施設整備事業 新規 5516万円 将来にわたって安全で安心できる給食の提供を継続しながら、中学校全員給食実現に向け、給食施設を計画的に整備します。	東尾道市民スポーツ広場整備事業 1億8890万円 スポーツ・レクリエーション活動を身近で安全に楽しめる環境を整備するため、東尾道市民スポーツ広場北面グラウンドを人工芝生化します。	子どもの遊び場環境整備事業 新規 1億円 子ども達の運動不足解消及び健康増進を促すため、公園等に複合遊具等を設置し、子ども達が自ら遊びを考え、多様な世代が集える機会の創出に取り組みます。
人と地域 人と地域が支え合うまち	協働のまちづくり事業 3777万円 若者チャレンジ講座など各種講座を通じた人材育成や、市民活動支援事業による地域組織・市民団体等の活動支援を行います。	広報広聴活動事業 5310万円 広報紙・SNSなどの活用のほか、ホームページを一部リニューアルし、市政情報発信の充実を図ります。また、市民からの意見・相談に対し関係機関と連携した問題解決に努めます。	
安全 市民生活を守る安全のまち	地域防災対策事業 6278万円 内水氾濫の危険性のある避難所に、試験的に冠水センサーを設置するほか、自主防災組織の活動促進、市民防災意識の高揚を図り、地域防災力の向上を目指します。	樋門・ポンプ改良事業 2億8610万円 老朽化した樋門や排水ポンプ場の整備を行い、浸水被害を防止します。	消防団施設整備事業 2億719万円 老朽化した消防団器具庫の建替・設計、消防団車両の更新、個人装備品等の充実強化を行います。
安心 安心な暮らしのあるまち	ひきこもり支援ステーション事業 新規 1600万円 相談員がひきこもり状態にある本人やその家族から相談を受け、関係機関と連携しながら支援を行います。	婚活・パパの輪サポート事業 567万円 結婚を希望する独身男女に出会いの場の提供とその後のフォローアップを行うサポートセンターを開設します。また、親と子が一緒に楽しめるイベントを開催します。	子ども医療費助成事業 3億5877万円 令和4年10月から、子どもの医療費への助成対象を高校3年生まで拡大します。

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。日付・時間・場所・対象・内容・申込方法・申込先・お問い合わせ先・お問い合わせ先・電話・FAX・料金・持ち物・備考・電子メール・ホームページ